

[ 名 称 ]	「プラスチック製品の使用量増加が地球環境に及ぼす影響評価」報告書 [ 改訂版 ]
[ 編集者 ]	社団法人 プラスチック処理促進協会
[ 発行日 ]	平成5年7月
<利用シ - ズ> 累積CO <sub>2</sub> ・SO <sub>x</sub> ・NO <sub>x</sub> 排出原単位の評価手法、評価手法の試行手順、「共通単位デ - タ」、「プラスチック7種類、非プラスチック5種類での評価・イベントリデータ」、「効果検討事例・インベントリデータ」。	

<本文の内容>

- ・ 評価手法のコンセプト  
累積CO<sub>2</sub>排出原単位 の定義、 累積CO<sub>2</sub>排出原単位 の算出に際しての留意点、  
累積CO<sub>2</sub>排出原単位 の概念とその意義、 固定的累積CO<sub>2</sub>排出原単位 の考え方と計算法
- ・ 評価プログラム  
比例的累積CO<sub>2</sub>排出原単位 の計算、 マテリアルリサイクル・リユ - スを含む場合の取り扱い
- ・ 評価フレ - ム  
評価対象の素材・製品、 評価項目、 評価対象範囲、 試行手順
- ・ 共通デ - タ
- ・ プラスチック素材・製品の評価
- ・ 非プラスチック素材・製品の評価
- ・ 試行結果の考察  
リタ - ナルびん使用の効果、 カレット使用の効果、 ガラスびんの軽量化による効果
- ・ パラメ - タ試行の例  
リサイクルの影響、 輸送距離の影響
- ・ リサイクル・リユ - ス工程の入力 について
- ・ 累積CO<sub>2</sub>ベ - スのプロセス連関分析への展開

添付資料 : 排出原単位の推計手順および推計プログラムについて

添付資料 : プラスチックの環境影響評価に関する文献

添付資料 : プラスチックの環境影響評価に関する海外調査

<本文の掲載デ - タ>

- ・ 共通単位デ - タ  
電力の累積CO<sub>2</sub>排出原単位、 燃焼ガスのCO<sub>2</sub>・SO<sub>x</sub>発生量単位、 燃料のNO<sub>x</sub>発生量単位、  
蒸気のCO<sub>2</sub>・SO<sub>x</sub>・NO<sub>x</sub>発生量単位、 陸上輸送のCO<sub>2</sub>・SO<sub>x</sub>・NO<sub>x</sub>発生量単位、  
海上輸送のCO<sub>2</sub>・SO<sub>x</sub>・NO<sub>x</sub>発生量単位、 一般原材料のCO<sub>2</sub>・SO<sub>x</sub>・NO<sub>x</sub>累積原単位、 エネルギー - 源別発熱量。
- ・ プラスチック素材・製品のユニットプロセス供給・排出明細付きフロ - 図およびインプットデ - タ・アウトプットデ - タの全体表  
原油蒸留・ナフサ分解、 PVCボトル、 HDPE (ショッピングバック)、  
LDPEボトル、 PETボトル、 PPボトル、 PSPトレ - 、EPSトレ -
- ・ 非プラスチック素材・製品のユニットプロセス供給・排出明細付きフロ - 図およびインプットデ - タ・アウトプットデ - タの全体表  
スチ - ル缶、 アルミ缶、 ガラスびん、 紙トレ - ・紙 - LDPE ラミネート飲料容器  
(牛乳パック)・テレビ製品梱包材(段ボ - ル)・魚箱(木製)
- ・ 試行結果のデ - タ  
LDPE ボトルのエットプロセス供給・排出明細付きマテリアル・サ - マルリサイクルフロ -  
LDPE ボトルのマテリアル・サ - マルリサイクルにおけるリサイクル率とCO<sub>2</sub>・NO<sub>x</sub>  
・SO<sub>x</sub>・COD・BOD・消費エネルギー - との関係  
PVCボトルにおける輸送距離とCO<sub>2</sub>・NO<sub>x</sub>・SO<sub>x</sub>との関係

以上